

# 京都三条会商店街振興組合

きょうとさんじょうかいしょうてんがいしんこうくみあい



## 社会で子育て応援部門

所在地 京都市中京区今新在家西町1-1  
出資金 300万円  
設立 1963年8月10日  
従業員 (組合員数) 190店舗  
電話 075-811-4472  
H P <http://sanjokai.kyoto.jp/>

## 子育て応援の取組等

組合としては、平成23年度から「毎月19日」を「19(育児)の日」として、三条会の基幹事業の「リボスタンプ」で子育て支援をしています。

毎月19日に未就学児をお持ちの保護者の方限定で、リボスタンプ1冊(通常300円金券)を「1,000円金券」に交換しています。

※リボスタンプは、加盟店でお買い物100円につき1枚発行。200枚貯めると300円金券としてお買い物に使用できます。また、抽選会の抽選券としてや、三条会オリジナルエコバッグやエコテッシュとの交換など、集めるとお得なことがいっぱいです。

また、地域の学校イベントや神社のお祭り等に商店街有志が屋台を出店し、低価格で美味しい食べ物や楽しいゲームなどを催し、地域の子供たちに喜んでもらっております。祇園祭還幸祭(後祭り)には、3基のお神輿が通る三条会で、祇園祭の歴史に触れあう機会として「こどもお迎え提灯」でお神輿を迎えています。

## 企業PR

京都三条会商店街の歴史は、古く明治時代から始まります。

この頃、京都の中心地であった室町付近から三条大宮にかけて家が建ち並び、三条大宮より西は田畑で、夜ともなれば遠く嵐山や太秦の灯が見えたそうです。そして農作物を運んでくる人や、馬車、人力車などの通行が多くなるに従い、徐々に商家も軒を並べるようになり、街道町として発展してまいりました。

大正時代から昭和初期にかけ、地域の発展にともない、千本通まで商店が増え、山陰線を利用した地方の顧客も多く、三条通は夜遅くまで賑わっていたそうです。

現在、190店舗の昔ながらの商店と今時の店が仲良く並び、三条会の顔でもある800mのアーケードとリボスタンプ、季節ごとの装飾や毎月行っている盛りだくさんのイベントで、毎日毎日お客様を笑顔でお迎えしています。昔も今も、地域の皆様と共に歩む地域の商店街です。

A colorful promotional banner for the '19th Day' event. It features a large '19' with a baby's face inside the '9'. Text includes: '毎月19日(きょうと育児の日)', '三条会子育て応援特別企画', '対象者: 未就学児を持つ保護者の方', '満貼200枚 リボスタンプ1冊' (with an arrow pointing to) '1,000円金券', '9月19日 木曜日 午後1時~午後4時まで', and '三條会組合事務所(三條大塚東南側)にて交換'. There are also small illustrations of children and a note about age restrictions.



◀ 七夕夜市の様子